

現代日本語の語構成要素

—外来語を中心にして—

山下 喜代

1. はじめに

これまでに、現代日本語における接辞や造語成分と呼ばれる語構成要素について、その種類を網羅的に示したデータは存在しないと見てよい。本稿は主に国語辞典を資料として作成した「造語成分データベース」を基にして、その中の外来語由来の造語成分について調査した結果と分析について述べるものである。国語辞典を資料とするのは、そこに採録されている語は、新語辞典などで取り上げられる語とは異なり、日本語の語彙としてすでに定着したものと見なされている語と言えるからである。しかし、実際には構成要素として造語力を発揮する接辞や造語成分と呼ばれるものの中で、外来語由来のものはどのくらい存在するのか。また、具体的にどのようなものがあるのか。また、それらはどのような特色をもつか。これらの問いに答えるような調査はこれまでにほとんどなされていない。

以下では、まず、現代日本語における外来語の置かれている状況について述べ、次に外来語由来の造語成分について触れ、作成した「造語成分データベース」の概要を示した後、外来語造語成分について主にその形態的特徴について述べることにする。なお、本稿では国語辞典において接辞や造語成分と呼ばれる語構成要素を一括して「造語成分」と呼ぶことにする。

2. 現代日本語における外来語

現代日本語において、外来語の使用が増加していることはしばしば指摘されることである。田中(2006)では、2002年刊行の国語辞典と1956年及び1994年刊行の雑誌について調査した結果から、語種別語数の比較を示し、外来語の増加について以下のように述べている^(注1)。図1は、そこで示されている「国語辞典・雑誌における語種比率」を引用したものである。

2002年刊の国語辞典と1994年刊の雑誌を、共に現代の資料と見なし比べてみると、国語辞典に載るような規範性の高い言葉では、外来語は全体の約9%であるのに対して、様々な分野の生き生きした話題や情報を載せる雑誌では、外来語は約35%という高い割合を占めていることがわかります。この現代の雑誌の調査結果を1956年刊の雑誌の調査結果と比較すると、その間に外来語が飛躍的に増加していることも分かりま

す。

図1を見ると、1956年と1994年の雑誌の比較において、漢語と和語が減少しているのに対して、外来語はおよそ3.5倍に増加しているのである。

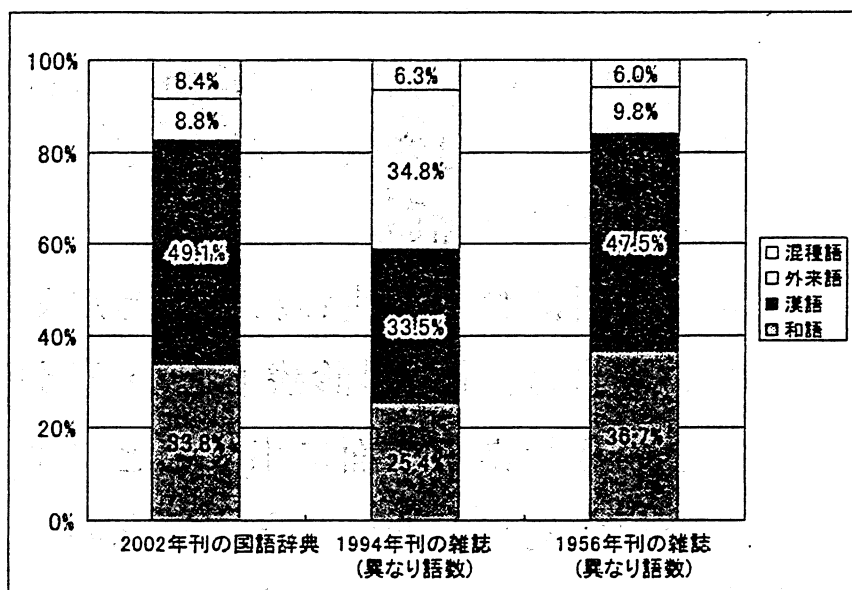


図1 国語辞典・雑誌における語種比率

一方で、このような外来語の増加はすでに以前から指摘されていたことでもある。例えば野村(1977)では、『現代用語の基礎知識』の1955年版と1975年版の比較調査を行い、以下の結果を示している。これは索引を基にして、夕行の見出し語について語種別語数と比率を示したものである。

(55年版)

	単純語	合成語	計
和語	15 (4.5)	37 (5.8)	52 (5.3)
漢語	63 (18.8)	331 (51.6)	394 (40.3)
外来語	258 (76.8)	141 (21.9)	399 (40.8)
混種語	- (-)	133 (20.7)	133 (13.6)
計	336 (100.0)	642 (100.0)	978 (100.0)

(75年版)

	単純語	合成語	計
和語	17 (2.1)	55 (2.3)	72 (2.2)
漢語	135 (16.3)	1002 (41.6)	1137 (35.1)
外来語	674 (81.6)	828 (34.4)	1502 (46.4)
混種語	- (-)	524 (21.7)	524 (16.3)
計	826 (100.0)	2409 (100.0)	3235 (100.0)

この結果から、野村(1977)は20年間で和語・漢語の比率が減少しているのに対して、外来語が増加し、特に合成語において外来語が21.9%から34.4%に増加していることが注目されると述べている。さらに、外来語が単なる借用語として現代語彙の中に加わるだけでなく、造語能力を持つものとして、漢語につぐ存在となりつつあることを意味していると指摘している。野村(1988)は、同様の調査を『現代用語の基礎知識』の1960年版と1980年版で行っている。これは索引を基にして全収録語について調査したものであるが、そこでも、1980年版で追加された見出し語の半数が外来語で、そのうち96.1%が合成語であることが報告されている。

外来語については、その氾濫がコミュニケーションの支障となっているとも言われ、国語研(2006)では、外来語の言い換えの手引きが示されている。そこで取り上げられている176の外来語の中にも「アイドリングストップ、アウトソーシング、アクションプログラム、インターンシップ、キャッチアップ、デイサービス」等、多数の合成語が含まれている。例えば、「-アップ」という外来語は「ギブアップ、スピードアップ、レベルアップ、スキルアップ」等の合成語が日常的に使用されており、かなりの造語力をもつ語と言える。このように、造語力をもつ外来語にはどのようなものがあるのか、現在のところそれを網羅的に示したデータは管見では存在しないようである。今後も外来語の増加、特に合成語としての増加が見込まれる現状においては、外来語の造語成分について、その内実を明らかにすることは、急務と思われるのである。

3. 外来語の造語成分

では、外来語の造語成分は、どのようなものがあるのだろうか。森岡(1985)では外来語形態素を「語基」「接辞」に分け以下のように説明している。

語基 語の基幹をなす形態素で自立形式と結合形式とがある。一つの語基からなる語を単一語(例・スケート)、二つ以上の語基からなる語を合成語^(注2)(例・アイススケート)という。

接辞 語基に付いて派生語を造る結合形式の形態素。

この分類における接辞は原語において接辞であったものを日本語の外来語形態素においてもそうみなすというものである。そして、次のような例を挙げている。下線部が接辞である。

接頭辞 アンバランス (un-) アンチショック (anti-) インターカレッジ (inter-)
 サブタイトル (sub-) ノンストップ (non-) セミドキュメンタリー (semi-)
 ミニスカート (mini-) リコール (re-) プレオリンピック (pre-)
 ミスキャスト (mis-) テレタイプ (tele-) パイパス (by-)
 接尾辞 エッセイスト (-ist) ドライバー (-er) スイミング (-ing)
 ドラマチック (-ic) コレクション (-tion) エゴイズム (-ism)
 リアリティ (-ty) ユーモラス (-ous) タイムリー (-ly) ケアレス (-less)

外来語接辞として挙げられている形態素が、実際に日本語語彙の中で、接辞として認識されているかという点は意見が分かれるものもあるだろう。例えば、「リコール・リアリティ・ユーモラス・タイムリー」等の下線部で示した接辞は、本稿で行った7種類の国語辞典と他の2種類の資料では造語成分としては全く取り上げられていない。つまりこれらの合成語は、原語では接辞と語基に分解されるが、日本語においては二つの形態素に分解されずに、一つの単純語と意識されることが多いものと言えよう。このような形態素の分析意識は言語学的知識など個人差があると思われる。また、森岡は外来語形態素の語基と接辞との区別はあいまいで、合成語と派生語とフレーズ（句）の判定がつきにくいとも述べている。そして、外来語は漢語と異なり、語の構成要素である形態素に分解しないで受入れることが多いため、日本語の造語要素として機能するものは極めて限られているとしている。

一方で森岡(1985)では、ハイスピード・ハイライトの「high」やレベルアップ・クリーンアップの「up」等は、原語の英語では形容詞や前置詞などであったが、日本語に入って品詞意識が薄れ、語基であるが自立語としてではなく、接辞的に用いられることから、それらを準接辞と呼び、広義の接辞とみなすとしている。準接辞の例として以下のものが挙げられている。

準接頭辞 ノーカット (no) オフサイド (off) インドア (in) マイウエイ (my)
 ミスタージャイアンツ (mister) ミスユニバース (miss) タイスコア (tie)
 準接尾辞 ロックアウト (out) ノックダウン (down)

本稿の外来語の造語成分についての捉え方は、森岡(1985)の接辞と準接辞を合わせた広義の捉え方に通じるとと思われる。以下では、実際の調査結果に基づいて外来語の造語成分に

ついて述べることにする。

4. 造語成分データベースの概略

まず、作成した「造語成分データベース」についてその作成方法を述べる。収録語数7万から9万の7種類の国語辞典を資料として、見出し語として立項されている「接辞」及び「造語成分」をすべて抽出し、一覧表を作成した。ここでは接辞も含めて、それらを「造語成分」と呼ぶ。そして、各国語辞典ごとに作成した一覧表を併合して、ひとつの表にまとめ、国語辞典に収録されている「造語成分データベース」を作成した。さらに『分類語彙表増補改訂版』(2004)の索引ファイルを基にして、そこで「-」付きで立項されているものを抽出した。同様に『日本語能力試験出題基準改訂版』(2002)の語彙表ファイルから「-」付きのものを抽出した。これらのデータを7種国語辞典のデータベースに読み込んだ。全データは、延べ数16040となった。そして、データの見出し語を統一して異なり語のデータベースを作成した。その結果、異なり語のデータ数は5149になった。表1に調査対象とデータ数を示した。

異なり語のデータベースの情報項目は「見出し語・表記・接続・語種・品詞性・各資料出現状況・資料出現頻度・語例」である。

項目の内「接続」はその造語成分が合成語の前部分か、後部分か、あるいは前後両方の部分になるかの別を示したものである。

造語成分の「品詞性」について、石井(1989)は以下のように述べている。

品詞は、語のレベルのカテゴリーである。しかし、自立形式の造語成分の場合には、単独で語となることができるから、その語の品詞をもって、造語成分の品詞性とすることができる。そして、そのような品詞性が、自立形式の造語成分のむすびつきにかかわっていると考えられるのである。さらに、直接にはその品詞性が決定できない結合形式の語基である造語成分にも、そのむすびつきのありさまや自立形式からの類推などによって、品詞性を付与することができる。ただ、接辞の場合には、とくに本稿のように接辞をせまくとった場合には、語基とおなじようにして品詞性を考えることはできない。

そして、石井(1989)では、学校文法に従って九つの品詞性を設定している。本稿では、もう少し緩い枠組みで品詞性を捉え、以下に示すように定義して、造語成分の品詞性を決定した。

体言類：主に事物の名称を表し、いわゆる名詞に相当するもの。数詞も含める。

相言類：事物の性質や状態を表すもので、形容詞や形容動詞の語幹などに相当するもの。

用言類：動作や作用を表すいわゆる動詞に相当するもの。動詞の転成名詞やサ変動詞の語幹になるものも含める。

その他：副詞的や連体詞的な意味をもつもの。また接辞らしい接辞で品詞性の決めがたいも

の。

ただし、和語については上で示した定義によって品詞性を決めることは可能であるが、漢語や外来語についてはいささか異なる。漢語は、「訓」に置き換えたときの意味や、合成語の語構成分析によって品詞性を決めているもので、その漢語造語成分がそのまま用言や相言として機能するわけではない。外来語についても同様のことが言える。またいくつかの品詞性にまたがるものは、その代表的と思われる品詞性を付与した。

「各資料出現状況」は、その造語成分が調査対象の9種類の資料においてどの資料に採録されているかを示したものである。また「資料出現頻度」はその出現状況を数字で示したものである。「語例」はその造語成分を含む合成語の例である。本稿末に資料1として造語成分データベース50音順表の一部を示した。

表1 調査対象と抽出造語成分の数

調査対象	〔略称〕	造語成分の数
岩波国語辞典6版(2000)	〔岩波〕	2601
明鏡国語辞典(2003)	〔明鏡〕	2560
新明解国語辞典6版(2005)	〔新明〕	3179
学研現代新国語辞典改訂3版(2002)	〔学研〕	923
三省堂国語辞典5版(2001)	〔三国〕	1375
新選国語辞典8版(2002)	〔新選〕	901
集英社国語辞典2版(2000)	〔集英〕	3635
分類語彙表増補改訂版(2004)	〔分類〕	599
日本語能力試験出題基準改訂版語彙表(2002)	〔基準〕	267
	合計	16040

5. 調査資料における造語成分

5-1 語種別造語成分

異なり語5149の語種の内訳は、漢語3719(72.2%)、和語1012(19.7%)、外来語393(7.7%)、混種語25(0.5%)である。表2は『新選国語辞典8版』に採録されている一般語73,181語の語種別比率との比較を示したものである^(注3)。

表2から、造語成分データベースにおいては、和語と混種語の比率がかなり低いのに対して、漢語の比率が突出していることが分かる。その理由としては、「考・視・人(ジン・ニン)・費・婦」のような結合専用漢語語基が造語成分として多数含まれていることによる。その一方で外来語の比率はそれほど大きな違いはない。

結合専用漢語語基を造語成分として見出し語に立項するかは、国語辞典によって、扱いが

かなり異なる。したがって、資料における「出現頻度」は低いものが多くなる。例えば、[集英]だけに立項されている漢語の造語成分は736ある。その他では、「新明」が比較的多く、122ある。

表2 造語成分データベースと国語辞典の語種別比率

	漢語	和語	外来語	混種語
造語成分データベース	72.2%	19.7%	7.7%	0.5%
新選国語辞典8版	49.1%	33.8%	8.8%	8.4%

5-2 資料出現頻度

表3は、9種類の資料から抽出したデータを出現頻度（9種類の調査対象の内、何種類で採録されているかということ）で分け、語種別にその語数と比率を示したものである。

表3 出現頻度と語種別語数と比率

頻度	漢語	和語	外来語	混種語	合計語数
9	49(1.3%)	7(0.7%)	0(0.0%)	0(0.0%)	56(1.1%)
8	74(2.0%)	38(3.8%)	2(0.5%)	0(0.0%)	114(2.2%)
7	96(2.6%)	39(3.8%)	6(1.5%)	0(0.0%)	141(2.7%)
6	137(3.7%)	77(7.6%)	16(4.1%)	1(4.0%)	231(4.5%)
5	291(7.8%)	56(5.5%)	17(4.3%)	0(0.0%)	364(7.1%)
4	1288(34.6%)	64(6.3%)	23(5.9%)	1(4.0%)	1376(26.7%)
3	336(9.0%)	68(6.7%)	35(8.9%)	0(0.0%)	440(8.5%)
2	413(11.1%)	117(11.6%)	84(21.4%)	3(12.0%)	613(11.9%)
1	1035(27.8%)	546(53.9%)	210(53.4%)	20(80.0%)	1815(35.2%)
合計	3719(100.0%)	1012(100.0%)	393(100.0%)	25(100.0%)	5149(100.0%)

漢語は頻度4のものが最も多い。頻度4以上で52.0%を占める。これは他の語種と比べて比率が高く（和語27.7%、外来語15.4%、混種語8.0%）、漢語造語成分の選定については、ある程度共通する語彙グループができあがっていると思われる。一方で、頻度1のものは27.8%で、4分の1以上を占めるが、他の語種に比べると低い。

和語は頻度1が過半数を占め、1と2で65.6%にのぼる。頻度6の割合がやや高くなっているが、全体では、頻度が下がるに従って、比率が上がっている。

外来語も同様に頻度1が過半数を占め、1と2で74.6%となっている。頻度が下がるに従って、比率が上がっている。国語辞典の見出し語としての立項はばらつきが大きいと言える。

混種語は頻度1のものが80%を占め、頻度3以上ものが3つしかない。

全体の傾向は漢語の傾向と重なるが、頻度1のものが3分の1を占め、頻度1と2で47.1%となり半数近くになっている。このことから調査資料においては、造語成分の見出し語としての立項には非常にばらつきが大きく、共通度が低いと言える。何を造語成分と捉えるかは国語辞典の编者などによって大きく異なることが分かる。

5-3 外来語の出現頻度

表3で示したように、外来語は1種類の資料にしか立項されていないものが、54.3%と過半数に上る。本稿末に資料2として、9種類の調査対象資料で採録されている外来語造語成分の全データ393を頻度順に示した。

外来語においては、9種類の調査対象すべてに立項されている造語成分はない。5種類以上の資料で立項されている造語成分は41あるが以下に示すとおりである。下線部分が造語成分である。これらの高頻度語は、後部分の「-アワー」と前部分と後部分の両方になる「-マン、-デー-」以外はすべて前部分になる造語成分である。また、「ウルトラ、アンチ、セミ、ミニ、ギガ、メガ、ノン、キロ、センチ、ネオ、ピコ、プレ、ヘクト、ミリ」など、原語において接辞として造語にあずかっているものが多く見られる。

頻度8：ウルトラナショナリズム、スーパーコンピュータ

頻度7：アンチ巨人、オールドファッション、ゴールデンアワー、セミプロ、ニューウェーブ、ミニカー

頻度6：オール電化、ギガバイト、グッドアイデア、ケミカルシューズ、コールドパーマ、ソーラーシステム、ノンアルコール、ハイスピード、パンアメリカニズム、プチ整形、ポストモダン、マイクロフィッシュ、メガバンク、ライトブルー、ローヒール、マンパワー/カメラマン

頻度5：アーバンライフ、アメリカンドリーム、キログラム、クイック攻撃、グランドオペラ、センチメートル、ナイスキャッチ、ネオロマンチズム、ノーネクタイ、ピコキュリー、ファーストレディ、プレオリンピック、ヘクトパスカル、マイホーム、ミリアンペア、ゴールデンアワー、防火デー/デーケア

一方で、1種類の資料にしか立項されていない造語成分は、例えば「-アレルギー、-エリア、-カット、-ガーデン、オープン-」など自立用法のあるもので、一般的には名詞として扱われることが多いものである。これらを造語成分として立項するかは各国語辞典によってかなり異なっていると思われる。頻度1の造語成分は210であるが、どの資料に多

いのかを見ると以下ようになる。

〔新選〕 20、〔岩波〕 0、〔明鏡〕 1、〔新明〕 61、〔学研〕 29、〔三国〕 45、
〔集英〕 51、〔分語〕 3、〔基準〕 0

資料の収録語数や造語成分の総語数も考慮する必要があるが、〔新明〕〔三国〕〔集英〕のように、造語成分にもなりえる外来語の名詞を、その造語機能に注目して積極的に見出し語として取り上げ、接辞あるいは造語成分の表示をする国語辞典と、そうではない立場をとるものがあることがうかがえる。

6. 外来語造語成分の特徴

6-1 語形

外来語については、「バイオリン」と「ヴァイオリン」という表記がともに許容されているという現状があって、国語辞典の見出し語においても「デー」と「デイ」、「ロイヤル」と「ローヤル」などゆれが見られる。国語辞典によって、これらを別見出しとして掲げている場合もあるし、一方だけが見出し語になっている場合もある。「造語成分データベース」では、それらはひとつの見出し語にまとめて扱っている。

また、外来語では、省略形が多いことはしばしば指摘されることである。そのために一層意味が分かりにくくなっている面もあるという。石綿(2001)は、外来語の省略について、その方法には、ことばの前の部分の省略、中央部分の省略、後部分の省略があるとして、以下のような例を示している。かっこの部分が省略される。

前部分省略の例

(ショー) ケース、(エッグアンド) スプーンレース、(ラウド) スピーカー

中央部分省略の例

ボール (ペイント) ペン、ソフト (アイス) クリーム、オーバー (ハンド) スロー

後部分省略の例

アイス (クリーム)、ステンレス (スチール)、フロント (デスク)、

また、複合語でその構成要素のそれぞれの後部分が省略されることもあるとして、「ラジカセ・ジーパン・プロレス・デジカメ」等の例を挙げている。そして、このような種類の省略語はきわめて多いとしている。

外来語の造語成分にもこのような省略形が見られる。造語成分データベースには外来語では、以下のような省略形がある。ただし、造語成分「-コン」は語形が同じでも原語が異なる複数の意味に分けられるので、これを別語とすれば、もう少し多くなる。ちなみに〔三国〕は、「-コン」を一つの見出し語にまとめているが、異なる原語の意味として12に分けて記述している。データベースでも、一つの見出し語にまとめている。しかし、見出し語の認定は原則、語形が同じでも意味が異なれば別語と扱うことにしているため、その原則が

らすると、問題を残している。以下に、外来語の省略形造語成分を含む合成語を挙げたが、下線部が造語成分で、カッコ内は省略部分である。

前部分省略

(マー) ジャン卓、白 (モーター) バイ

後部分省略

オート (マチック) ドア、白タク (シー)、13ペ (-ジ)、エコ (ロジー) マーク、ポリ (エチレン) 容器、短パン (ツ)、東南ア (ジア)、脱サラ (リーマン)、ハイテク (ノロジー)、砂利トラ (ック)、連ドラ (マ)、8ポ (イント) の活字、アメ (リカ) 車、テレ (ホン) サービス、エアコン (ディショニング)、ラジコン (トロール)、生コン (クリート)、パソコン (ピューター)、マザコン (プレックス)

合成語の構成要素の後部分省略^(註4)

アン (ダー) グラ (ンド) マネー、

外来語造語成分では、後部分省略のものが圧倒的に多いと言える。品詞的には体言で具体的な事物を表すもので、ほとんど占められている。その中で、「オート-」だけが、状態を表す語で相言類に分類されるものである。

以上に挙げた省略形に加えて、省略語をそのまま用いるのではなく、特に長い合成語の場合、省略語をローマ字読みしてそれをカタカナ語にする場合がある。福田(2006)は、最近よく目にする「ロハス」という語を例にしてその略語から生まれる分かりにくいカタカナ語の問題を取り上げている。「ロハス」は「Lifestyles of Health and Sustainability」の頭文字をローマ字読みしたものである。福田は「ロハス」が元々何を指すのか分からないまま使われているのは、最近増えている原語が分からないアルファベット略語に近いとしている。このような例は外来語造語成分の中では、「Rh因子、Rh式血液型」の「アールエイチ」や「eメール、eコマース(電子商取引)」の「イー」がある。前者は「rhesus monkey」の語頭「rh」、後者は「electronic」の語頭「e」から生まれたアルファベット略語である。表記はカタカナではなく、アルファベットが用いられる。

省略形の外来語造語成分はそれほど多くはないが、名詞として借用された外来語が、日本語語彙の中でしっかりと根付き、造語要素として新たな合成語の形成にあずかるようになり、しかもその中には省略形まで含まれているという状況は、外来語の日本語語彙における存在感が今後もますます大きくなることを予想させるものである。

6-2 接続

語構成上で前部分になるものと後部分になるもの、またその両方になりうるものがある。393語の内訳は、前部分の造語成分271語(69.0%)、後部分の造語成分88語(22.4%)、両方になりうるもの34語(8.6%)である。前部分が圧倒的に多いが、これは漢語や和語とは異

なる状況である。山下(1994a,1994b)では『三省堂国語辞典第四版』を資料として、接辞と造語成分の量的構造についての調査結果が述べられている。それによると漢語は後部分になるものが接尾辞は82.7%、造語成分は67.5%であり、和語は接尾辞が74.2%、造語成分が71.5%を占めている。つまり漢語や和語は語構成要素として後部分になるものが圧倒的に多いのであるが、外来語については、逆に前部分になるものが非常に多いということである。

造語成分が前部分になるか、後部分になるかで、合成語の内部構造での統語的役割に違いが見られる。例えば、前部分の造語成分は、「アンダーライン、インスタントラーメン、オーガニック食品、オープンカー」のように後接する名詞の修飾要素になっているものが多い。これに対して、後部分になる造語成分は、例えば「チョコレートサンデー、ミリオンセラー、白パイ、レストランシアター」など合成語の意味の基幹部分で被修飾要素であるものや、「アイキャッチャー、ホテルジャック」のように内部構造に格関係をもつもの、「処世イズム、おとめチック」など品詞を決定する接尾辞などがある。このような合成語の内部構造についての分析は全データについて綿密に行われる必要がある。そして、和語や漢語の造語成分との比較によって、外来語造語成分の特徴が明らかにできると思う。しかし、ここではその用意がないので、これ以上深入りしない。

6-3 形態素の数

外来語の造語成分は原語で接辞であったものを含むが、多くは1形態素の語基である。しかし、中には、以下に示すような派生語や複合語の造語成分も含まれる。下線部が造語成分である。

(a)アイキャッチャー、スロースターター、トップセラー、マダムキラー、ハイジャッカー

(b)バードウォッチング、ドレッシングルーム

(c)アメリカンコーヒー、イタリアンレストラン、ロシアンバレエ

(d)オールウェザーコート、オールラウンドプレイヤー、ワンポイントアドバイス、

ワンマン社長

(a)(b)は原語の英語において、名詞を造る接尾辞が結合してできた派生語である。(c)は形容詞を造る接尾辞が結合したもの。(d)は複合語である。(a)は語基に人や道具を表す接尾辞「-er」が結合してできたものである。(b)は行為や過程、またはそれらの産物を意味する接尾辞「-ing」が結合したもの。(c)は名詞に後接して、「～に属する(人)、～に関係のある(人)」の意味を添加する接尾辞「-an」が結合した派生語である。

「オール」はそれ自身も造語成分として6種類の資料で立項されているが、「オールウェザー、オールラウンド」はその複合語がさらに造語成分と見なされているものである。1形態素の造語成分だけでなく、2形態素以上の合成語が造語成分として機能して、さらに長い単位の合成語を形成するという例が今後も増えていくか注目されることである。

7. おわりに

本稿では、作成している「造語成分データベース」についてその概略を述べ、特に外来語を取り上げて、どのような種類の造語成分があるのかを一覧表にして示した。そして、その形態的特徴について分析した結果を述べた。しかし、品詞性や意味、造語成分によって形成される合成語の性格については分析が及ばなかった。稿を改めて述べることにしたい。また、造語成分は語種によってその性格にかなりの違いが見られるので、比較によってそれぞれの特徴を明らかにすることができる。今後の課題としたい。

【注】

- 1) 国語辞典は、『新選国語辞典第8版』（小学館）の見出し語となっている一般語（固有名詞や慣用句などを除いた語）について、この辞典に示されているデータによる。雑誌は、国立国語研究所(2005)『現代雑誌の語彙調査—1994年発行70誌—』、同(1962-64)『現代雑誌90種の用語用字』（秀英出版）による。
- 2) 森岡(1985)では、語基どうしの結びつきでできた語を「合成語」と呼んでいる。本稿ではそれらを「複合語」と呼び、「合成語」は語基と接辞によって形成される「派生語」と「複合語」を合わせたものを表し、森岡とは異なっている。
- 3) 巻末の「一般語の語種別分類」で示されているデータに基づく。
- 4) 造語成分自体が合成語であり、しかも省略形になっているもの。アングラはアンダーグラウンドの省略語である。

【参考文献】

- 石井正彦(1989)「語構成」(『講座日本語と日本語教育6 日本語の語彙と意味』明治書院)
石野博史(1983)『現代外来語考』(大修館書店)
石綿敏雄(2001)『外来語の総合的研究』(東京堂出版)
国立国語研究所(2006)『外来語言い換え手引き』(ぎょうせい)
田中建彦(2002)『外来語とは何か』(鳥影社)
田中牧郎(2006)「現代社会における外来語の実態」(『外来語と現代社会』新ことばシリーズ19 国立国語研究所)
竝木崇康(1985)『新英文法選書第2巻 語形成』(大修館書店)
野村雅昭(1977)「造語法」(『岩波講座日本語9 語彙と意味』)
野村雅昭(1988)『漢字の未来』(筑摩書房)
福田亮(2006)「新聞記事の外来語」(『外来語と現代社会』新ことばシリーズ19 国立国語研究所)
森岡健二(1985)「外来語の派生語彙」(『日本語学』Vol.4 明治書院)
山下喜代(1994a)「接辞分類表の作成 - 三省堂国語辞典第4版を資料として -」(『講座日本語教育』29 早稲田大学日本語研究教育センター)
山下喜代(1994b)「語の構成要素 - 国語辞典における造語成分について -」(『紀要』6 早稲田大学日本語研究教育センター)
山下喜代(1995)「国語辞典における語構成要素の扱いについて」(『紀要』7 早稲田大学日本語研究教育センター)
(本稿は、平成17年～19年度科学研究費補助金基盤研究(c)課題番号17520352「日本語教育のための合成語のデータベース構築とその分析」による研究成果の一部である。)

資料1 造語成分データベース50音順表

見出し語	表記	接綴	語種	品詞性	頻度	新選	岩波	明鏡	新明	学研	三国	集英	分語	基準	語例
1	ア	後接	外来語	体言類	1						三国				東南ア、南ア
2	-あ	後接	漢語	体言類	2			明鏡				集英			丹桂
3	-あ	後接	漢語	体言類	3			明鏡	新明			集英			宿務
4	-あ	前後接	漢語	体言類	8	新選	岩波	明鏡	新明	学研	三国	集英	分語		並熱帯、東亜
5	-あ	前後接	漢語	体言類	4		岩波	明鏡	新明			集英			盲啞、睡者
6	-あ	前後接	漢語	体言類	4		岩波	明鏡	新明			集英			山阿、阿国歌舞伎
7	-あ	前後接	漢語	体言類	1		岩波	明鏡	新明			集英			船警、備儀
8	-アート	後接	外来語	体言類	1					学研			分語		モダンアート
9	-アール、アアバン-	前後接	外来語	相言類	5	新選			新明	学研		集英	分語		アール・ブライフ
10	-アールエイチ	前後接	外来語	体言類	1	新選									RH式血液型
11	-あい-	前後接	漢語	用言類	2				新明			集英			挨拶
12	-あい-	前後接	漢語	相言類	4		岩波	明鏡	新明			集英			哀情、悲哀
13	-あい-	前後接	漢語	相言類	4		岩波	明鏡	新明			集英			哀愁、悲性愛
14	-あい-	前後接	漢語	体言類	1			明鏡	新明			集英			谷向、阿服、
15	-あい-	前後接	和語	体言類	4			明鏡	新明		三国	集英	分語		組合、合性、にらみ合い
16	-あい-	前後接	和語	体言類	3		岩波	明鏡	新明			集英			垢土、塵埃
17	-あい-	前後接	漢語	体言類	1		岩波	明鏡	新明			集英			汚穢、穢土
18	-あい-	前後接	漢語	相言類	4		岩波	明鏡	新明			集英			狹隘、隘路
19	-アイ	前後接	外来語	相言類	3	新選	岩波	明鏡	新明	学研	三国	集英	分語		アイマスク、カメラアイ
20	-あいじん	前後接	和語	その他	8	新選	岩波	明鏡	新明	学研	三国	集英	分語		あいはいむ、あいすみません
21	-あいじん	後接	漢語	体言類	1							集英			敬大愛人
22	-アイス-	前後接	外来語	体言類	4	新選		明鏡	新明	学研		集英	分語		アイスコーヒー
23	-アウ-	後接	和語	用言類	5	新選			新明	学研		集英	分語		話し合う、助け合う
24	-アウト-	前後接	外来語	体言類	4	新選			新明	学研		集英			アウトボット
25	-あおす	後接	和語	体言類	1				新明			集英			取るもの取り取えず
26	-あおす	前後接	和語	用言類	5		岩波	明鏡	新明	学研		集英			青二才、青臭い
27	-あおむら-	前後接	和語	体言類	2				新明			集英			青空市場、青空電車
28	-あおむら-	前後接	和語	用言類	1				新明			集英			煽り立てる
29	-あかり	前後接	和語	体言類	4	新選			新明	学研	三国	集英	分語		赤燈、赤はじ
30	-あかり	後接	和語	用言類	8	新選	岩波	明鏡	新明	学研	三国	集英	分語		明上がり、病み上がり、教員上がり
31	-あがる	後接	和語	用言類	1				新明	学研		集英			衆め上がる、ちみ上がる
32	-あき-	前後接	和語	用言類	2				新明			集英			空き部屋、空き缶、
33	-あきる	前後接	漢語	用言類	1				新明			集英			見飽きる、食べ飽きる
34	-あくる	前後接	漢語	相言類	4		岩波	明鏡	新明			集英			握手、腕力、把握
35	-あくる	前後接	漢語	相言類	1				新明			集英			溜息、鬱溜
36	-あくる	前後接	漢語	相言類	7	新選	岩波	明鏡	新明	学研	三国	集英			悪感情、悪趣味、必要悪
37	-あくる	後接	和語	用言類	1				新明			集英			捜しあぐる、考えあぐる
38	-あぐる	後接	和語	用言類	1				新明			集英			待ち飽む、攻め飽む
39	-アグリ	前後接	外来語	相言類	1				新明		三国			基準	アグリ事業
40	-あぐる	前後接	和語	用言類	1				新明			集英			あぐる朝、あぐる日
41	-あけ	前後接	和語	用言類	2				新明			集英			休暇明け、宿直明け
42	-あけ	後接	和語	用言類	1				新明			集英			朝上げ、雁上げ
43	-あけ	後接	和語	用言類	1				新明			集英			精進揚げ、空揚げ
44	-あける	後接	和語	用言類	2				新明	学研		集英			ききた上げる、申し上げる
45	-あさ-	前後接	和語	相言類	1				新明			集英			浅ましい、浅手、浅知恵
46	-あさけり-	前後接	和語	相言類	1				新明			集英			煽り寄る
47	-あさり-	前後接	和語	用言類	1				新明			集英			預かり人、預かり物
48	-あさかり-	前後接	和語	用言類	1				新明			集英			預けもの、預け先
49	-あすけ-	前後接	和語	用言類	1				新明			集英			預けもの
50	-アスレチック-	前後接	外来語	体言類	1	新選						集英			アスレチッククラブ

資料2 外来語造語成分出現頻度順表

頻度	見出し	接続	語例
1	8 ウルトラ	前接	ウルトラナショナリズム
2	8 スーパー	前接	スーパースター
3	7 アンチ	前接	アンチミタリズム
4	7 オールド・オールド	前接	オールドファッション
5	7 ゴルデン・ゴルデン	前接	ゴルデンアワー
6	7 セミ	前接	セミクラシック
7	7 ニュー	前接	ニューウェーブ
8	7 ミニ	前接	ミニカー
9	6 マン	前後接	マンパワー、カメラマン
10	6 オール	前接	オール電化
11	6 ギガ	前接	ギガバイト
12	6 グッド	前接	グッドアイデア
13	6 ケミカル	前接	ケミカルシューズ
14	6 コールド・コールド	前接	コールドウォー
15	6 ソラー	前接	ソラーカー
16	6 ノン	前接	ノンキャリア
17	6 ハイ	前接	ハイビル
18	6 パン	前接	パンアジア主義
19	6 ブチ	前接	ブチケキ
20	6 ポスト	前接	ポスト万国博
21	6 マイクロ	前接	マイクロフィッシュ
22	6 メガ	前接	メガトン
23	6 ライト	前接	ライトブルー
24	6 ロー	前接	ローティーン
25	5 -アワ	後接	ゴルデンアワー
26	5 -デー・-デー	前後接	防火デー
27	5 アーバン、アアバン	前接	アーバンライフ
28	5 アメリカン	前接	アメリカンコーヒー
29	5 キロ	前接	キログラム
30	5 クイック	前接	クイック攻撃
31	5 グランド	前接	グランドピアノ
32	5 センチ	前接	センチメートル
33	5 ナイス	前接	ナイスバッティング
34	5 ネオ	前接	ネオロマンチズム
35	5 ノー	前接	ノーネクタイ
36	5 ピコ	前接	ピコキュリー
37	5 ファースト・ファースト	前接	ファーストレディ
38	5 ブレ	前接	ブレオリンピック
39	5 ヘクト	前接	ヘクトパスカル
40	5 マイ	前接	マイホーム
41	5 ミリ	前接	ミリメートル
42	4 -アイス	前後接	アイスコヒー、ドライアイス
43	4 -ワーク	前後接	ワークショップ、ベアワーク
44	4 アウト	前接	アウトポケット
45	4 オート	前接	オートドア
46	4 スノー	前接	スノータイヤ
47	4 セルフ	前接	セルフトレーニング
48	4 セントラル	前接	セントラルキッチン
49	4 ゼネラル	前接	ゼネラルマネージャー
50	4 ソーシャル・ソシアル	前接	ソーシャルダンス
51	4 テラ	前接	テラバイト
52	4 ナノ	前接	ナノテクノロジー
53	4 ハンド	前接	ハンドメイド
54	4 バイオ	前接	バイオテクノロジー
55	4 ビッグ	前接	ビッグイベント
56	4 ビューティー	前接	ビューティーサロン
57	4 フレンチ	前接	フレンチトースト
58	4 ベビー	前接	、ベビーオルガン
59	4 マリン	前接	マリンプルー
60	4 マルチ	前接	マルチ人間
61	4 ユーロ	前接	ユーロダラー
62	4 レーン・レイン	前接	レーンハット
63	4 ローヤル・ロイヤル	前接	ローヤルボックス
64	4 ワールド	前接	ワールドカップ、
65	3 -アイ	前後接	アイマスク、カメラアイ
66	3 -ウーマン・ウーマン	前後接	キャリアウーマン、ウーマンリブ
67	3 -ウエー	後接	ハイウエー、
68	3 -ガール	前後接	キャンペーンガール、ガールスカウト
69	3 -キラー	後接	巨人キラーの投手
70	3 -ソング	後接	、コマーシャルソング
71	3 -タウン	後接	ニュータウン
72	3 -チック	後接	マンガチック
73	3 -ブック	前後接	ブックケース、スケッチブック
74	3 -ラン	後接	オーバーラン
75	3 -レス	後接	コードレス
76	3 アンダー	前接	アンダーシャツ
77	3 インダストリアル	前接	インダストリアルエン지니어リング

頻度	見出し	接続	語例
78	3 ウイニング	前接	ウイニングショット
79	3 エア	前接	エアメール
80	3 コマーシャル	前接	コマーシャルアート
81	3 サイド	前接	サイドワーク
82	3 サイバー	前接	サイバービジネス
83	3 サブ	前接	サブノート
84	3 シティ	前接	シティホテル
85	3 ショート	前接	、ショートタイム
86	3 シルバー	前接	シルバーエージ
87	3 スペシャル	前接	スペシャルランチ
88	3 テクノ	前接	テクノストレス
89	3 デシ	前接	デシリットル
90	3 トリプル	前接	、トリプルアクセル
91	3 ナイト	前接	ナイトクルーズ
92	3 ナショナル	前接	ナショナルパーク
93	3 パーチャル	前接	パーチャルコーポレーション
94	3 バード	前接	バードウイーク
95	3 パイロット	前接	パイロット生産
96	3 ファイナル	前接	ファイナルゲーム
97	3 フライド	前接	フライドポテト
98	3 フル	前接	フルコース
99	3 ワースト	前接	ワーストドレッサー
100	2 -パン	後接	ミルクパン
101	2 -イン	前後接	インサイド、チェックイン
102	2 -ウイーク	前後接	ゴールドウイーク、ウイークエンド
103	2 -ウエア	後接	アンダーウエア
104	2 -エージ	後接	アトミックエージ
105	2 -エード	後接	オレンジエード
106	2 -オンリー	後接	仕事オンリーの生活。
107	2 -ガイ	後接	タフガイ
108	2 -コン	後接	[[4732]国[4732]国[4732]国[4732]マ
109	2 -スキン	前後接	スキンレシジョン、バックスキン
110	2 -スクール	前後接	モデルスクール、スクールカラー
111	2 -タク	後接	白タク
112	2 -ダン・-ダウン	後接	ノードン
113	2 -ヌーボー	前後接	ボジョレーヌーボー、ヌーボーロマン
114	2 -ハウス	後接	ケアハウス
115	2 -フード	前後接	フードセンター、ドッグフード
116	2 -フェース	後接	ポーカージェイス
117	2 -プロパー	後接	統計学プロパー
118	2 -ヘッド	前後接	ヘッドスライディング、ボーンヘッド
119	2 -ベ	後接	十三ベ
120	2 -ホン	後接	ブッシュホン
121	2 -ボリス	後接	メガボリス
122	2 -メン	後接	ジャズメン
123	2 -モビール	前後接	ブックモビール、モビールハウス
124	2 -リビング	前後接	リビングルーム、モダンリビング
125	2 -ルーフ	前後接	ルーフガーデン、サンルーフ
126	2 -ルーム	前後接	ルームサービス、サンルーム
127	2 -ロード	前後接	ロードマップ、シルクロード
128	2 -ワード	前後接	キーワード、ワードプロセッサ
129	2 アトミック	前接	アトミックエージ
130	2 アフター	前接	アフターサービス
131	2 イー	前接	イーメール
132	2 イタリアン	前接	イタリアンドレッシング
133	2 インター	前接	インターチェンジ
134	2 ウインド	前接	ウインドブレイカー
135	2 ウィンナー	前接	ウィンナーソーセージ
136	2 ウォーター・ウォーター	前接	ウォーターブルーフ
137	2 エコ	前接	エコライフ
138	2 エバー	前接	エバーソフト
139	2 オリエンタル	前接	オリエンタルファッション
140	2 カスタム	前接	カスタムカー
141	2 ゴースト	前接	ゴーストタウン
142	2 サード	前接	サードブレイヤー
143	2 サン	前接	サングラス
144	2 サンタ	前接	サンタマリア
145	2 ザ	前接	ザビートルズ
146	2 ジャンボ	前接	ジャンボ入学式
147	2 ジョイント	前接	ジョイントコンサート
148	2 スカイ	前接	スカイダイビング
149	2 ステレオ	前接	ステレオ録音
150	2 スパニッシュ	前接	スパニッシュ料理
151	2 スモーク	前接	スモークサーモン
152	2 セカンド	前接	セカンドバック
153	2 チルド	前接	チルド輸送
154	2 デカ	前接	デカリットル

順数	見出し	接続	語例
155	2 デッドー	前接	デッドストック
156	2 デンタルー	前接	デンタルクリニック
157	2 ノーモアー	前接	ノーモアヒロシマ
158	2 ハーフー	前接	ハーフコート
159	2 ハイパーー	前接	ハイパーメディア
160	2 ハワイアンー	前接	ハワイアンミュージック
161	2 ビヤー・ビアー	前接	ビヤホール
162	2 フラワーー	前接	フラワーデザイン
163	2 プライダルー	前接	プライダル家具
164	2 プライムー	前接	プライムタイム
165	2 ヘビーー	前接	ヘビースモーカー
166	2 ヘルスー	前接	ヘルスメーター
167	2 ボケットー	前接	ボケットラジオ
168	2 ボリーー	前接	ボリ袋
169	2 マスー	前接	マスコミュニケーション
170	2 ミスターー	前接	ミスターライオンズ
171	2 ミゼットー	前接	ミゼットカメラ
172	2 ミリタリーー	前接	ミリタリーグッズ
173	2 メンシー	前接	メンパンク
174	2 メディカルー	前接	メディカルケア
175	2 モーニングー	前接	モーニングコーヒー
176	2 モノー	前接	モノトーン
177	2 ヨーロピアンー・ユウロピアンー	前接	ヨーロッパスタイル
178	2 ライフー	前接	ライフブラン
179	2 リトルー	前接	リトルトキョー
180	2 レギュラーー	前接	レギュラーサイズ
181	2 ロシアンー	前接	ロシアンパレエ
182	2 ロングー	前接	ロングヘア
183	2 ワンマンー	前接	ワンマンショー
184	1 ーパン	後接	トレパン
185	1 ーア	後接	東南ア
186	1 ーアート	後接	ポップアート
187	1 ーアピタシオンー	前後接	九段アピタシオン、アピタシオン深町
188	1 ーアレルギーー	後接	英語アレルギー
189	1 ーイズム	後接	佐藤イズム
190	1 ーイヤー	後接	オリビックイヤー
191	1 ーウイドー	後接	ゴルフウイドー
192	1 ーエディション	後接	ファーストエディション
193	1 ーエリア	後接	サービスエリア
194	1 ーカー	前後接	ロマンスカー
195	1 ーカット	後接	1カット
196	1 ーガーデンー	前後接	ガーデンハウス
197	1 ーキャッチャー	後接	アイキャッチャー
198	1 ーサラ	後接	脱サラ
199	1 ーサンデー	後接	パインアップルサンデー
200	1 ーシアター	後接	レストランシアター
201	1 ーシュー	後接	アクセサリーシュー
202	1 ーシュート	後接	ダストシュート
203	1 ーショップ	後接	テレホンショップ
204	1 ージャッカー	後接	ハイジャッカー
205	1 ージャック	後接	ホテルジャック
206	1 ースコープ	後接	シネマスコープ
207	1 ースターター	後接	スロースターター
208	1 ースタンド	後接	エッグスタンド
209	1 ーストア	後接	ドラッグストア
210	1 ーストップ	前後接	バスストップ、ストップウォッチ
211	1 ーズム	後接	がんばりズム
212	1 ーセール	後接	クリスマスセール
213	1 ーセラ	後接	トップセラ
214	1 ーゾーン	後接	ストライクゾーン
215	1 ータコ	後接	三タコ
216	1 ータワー	前後接	東京タワー、タワークレーン
217	1 ーチェア	後接	デッキチェア
218	1 ーティーン	後接	ローティーン
219	1 ーテク	後接	財テク
220	1 ートラ	後接	じゃりトラ
221	1 ードール	後接	ワゴンドール
222	1 ードラ	後接	帯ドラ
223	1 ードレッサー	後接	ベストドレッサー
224	1 ーナイズ	後接	アメリカナイズ
225	1 ーナッシング	後接	ワナナッシング
226	1 ーネック	前後接	ネックライン、タートルネック
227	1 ーハイムー	前後接	ハイム長津田
228	1 ーハン・ファン	後接	1ハン
229	1 ーバーン	後接	アウトバーン
230	1 ーバイ	後接	白バイ
231	1 ーバイオレンス	後接	ドメスティックバイオレンス
232	1 ーバリュ	後接	ネームバリュ
233	1 ーバンク	後接	アイバンク

順数	見出し	接続	語例
234	1 ーパレス	後接	アイスパレス
235	1 ーパワー	後接	ヤングパワー
236	1 ービート	後接	オーバービート
237	1 ービッター	後接	ピンチビッター
238	1 ービル	後接	ボディビル
239	1 ーフィール	前後接	ペルリニフィールハーモニー
240	1 ーフォーラムー	前後接	フォーラムディスカッション、市長フォーラム
241	1 ーブラザ	後接	ショッピングブラザ
242	1 ーブルーフ	後接	ウォーターブルーフ
243	1 ーベンシルー	前後接	ベンシル型ポケット、カラベンシル
244	1 ーホーマー	後接	ツーランホーマー
245	1 ーホルダー	後接	ペンホルダー
246	1 ーボーイ	後接	メッセンジャーボーイ
247	1 ーボールー	前後接	段ボール、ボール箱
248	1 ーボックスー	前後接	アイスボックス、ボックスコート
249	1 ーボ	後接	八ボの活字
250	1 ーマウンテン	後接	ブルーマウンテン
251	1 ーマップ	後接	ロードマップ
252	1 ーミラー	後接	バックミラー
253	1 ーラック	後接	スリッパラック
254	1 ーランド	後接	レジャーランド
255	1 ーリーダー	後接	マイクリーダー
256	1 ールック	後接	ミリタリールック
257	1 ーロジ	後接	ジャパノロジ
258	1 ーアルエイチー	前接	Rh式血液型
259	1 ーアグリ	前接	アグリ専業
260	1 ーアスレチックー	前接	アスレチッククラブ
261	1 ーアッパー	前接	アッパーフロア
262	1 ーアドホック	前接	アドホックリサーチ
263	1 ーアメ	前接	アメ車
264	1 ーアメリカ	前接	アメリカインディアン
265	1 ーアルファ	前接	固定自給プラスアルファ
266	1 ーアングラ	前接	アングラマネー
267	1 ーイングリッシュ	前接	イングリッシュホルン
268	1 ーインスタント	前接	インスタントラーメン
269	1 ーインナー	前接	インナーウェア
270	1 ーウーリー	前接	ウーリーナイロン
271	1 ーウォッチング	前接	パードウォッチング
272	1 ーウッド	前接	ウッドステッキ
273	1 ーエー・エー	前接	AA会議
274	1 ーオーガニック	前接	オーガニックコットン
275	1 ーオートマチック	前接	オートマチックドア
276	1 ーオープン	前接	オープンカー
277	1 ーオーラル	前接	オーラルコミュニケーション
278	1 ーオールウエザ	前接	オールウエザコート
279	1 ーオールラウンド	前接	オールラウンドプレーヤー
280	1 ーオイスター	前接	オイスターホワイト
281	1 ーオフショア	前接	オフショア市場
282	1 ーオブショナル	前接	オブショナルツアー
283	1 ーオランダ	前接	オランダあえ
284	1 ーカウンター	前接	カウンターカルチャー
285	1 ーカナディアン	前接	カナディアンカヌー
286	1 ーカレント	前接	カレントトピックス
287	1 ーカントリー	前接	カントリーハウス
288	1 ーキー	前接	キーワード
289	1 ーキッズ	前接	キッズ用品
290	1 ーキャンパス	前接	キャンパスライフ
291	1 ークール	前接	クールビューティー
292	1 ークローズド	前接	クローズドセル
293	1 ークロス	前接	クロスプレー
294	1 ーグラス	前接	グラススキー
295	1 ーグレープ	前接	グレープジュース
296	1 ーコールド	前接	コールドコーヒー
297	1 ーコイン	前接	コインランドリー
298	1 ーコモン	前接	コモンセンス
299	1 ーコンチネンタル	前接	コンチネンタルタンゴ
300	1 ーサマー	前接	サマーワール
301	1 ーサワー	前接	サワークリーム
302	1 ーシー	前接	シーチキン
303	1 ーシュール	前接	シュールリアリズム
304	1 ージアゾ	前接	ジアゾ化合物
305	1 ージェット	前接	ジェットエンジン
306	1 ージャーマン	前接	ジャーマンポテト
307	1 ージャイアント	前接	ジャイアントコースター
308	1 ージャン	前接	ジャン車
309	1 ースタッフド	前接	スタッフドピーマン
310	1 ースタント	前接	スタントマン
311	1 ーステーション	前接	キーステーション
312	1 ーセキュリティ	前接	セキュリティポリス

16 文学部『紀要』第48号

頻度	見出し	接続	語例
313	1 セントー	前接	セントニコラス
314	1 ソロー	前接	ソロホームラン
315	1 ターボ-	前接	ターボエンジン
316	1 タルタルー	前接	タルタルソース
317	1 ダークー	前接	ダークスーツ
318	1 ダイニングー	前接	ダイニングルーム
319	1 ダッチー	前接	ダッチコーヒー
320	1 ツー-	前接	ツーショット
321	1 テアトル	前接	テアトル東京
322	1 ティー-	前接	ティーカップ
323	1 テクニカルー	前接	テクニカルターム
324	1 テックス	後接	エコテックス
325	1 テレ-	前接	テレサービス
326	1 デオドランドー	前接	デオドランドせっけん
327	1 デジタルー	前接	デジタルカメラ
328	1 デスクトップー	前接	デスクトップコンピューター
329	1 ドレッシングー	前接	ドレッシングルーム
330	1 ナンバー-	前接	ナンバー1
331	1 ネイティブー	前接	ネイティブアメリカン
332	1 ハード-	前接	ハードコンタクト
333	1 ハイランド	後接	富士急ハイランド
334	1 ハウツー-	前接	ハウツー物
335	1 ハブ-	前接	ハブシステム
336	1 バース	前接	バースデー
337	1 バキューム-	前接	バキュームカー
338	1 バス-	前接	バスルーム
339	1 バター	前接	バターピーナッツ
340	1 パーソナルー	前接	パーソナルテレビ
341	1 パーマネントー	前接	パーマネントウェーブ
342	1 パッチー	前接	パッチワーク
343	1 ビーチー	前接	ビーチパラソル
344	1 ファイナシヤル・ファイナシヤル-	前接	ファイナシヤルプランニング
345	1 ファイン-	前接	ファインショット
346	1 ファミリー-	前接	ファミリーレストラン
347	1 フェード-	前接	フェードイン
348	1 フェムト-	前接	フェムト秒
349	1 フォーク-	前接	フォークグループ
350	1 フォト-	前接	フォトニュース
351	1 フット-	前接	フットライト
352	1 フレッシュユ-	前接	フレッシュジュース
353	1 プライマリー	前接	プライマリケア
354	1 プリマ-	前接	プリマバレリーナ
355	1 ヘテロ	前接	ヘテロ接合
356	1 ベスト-	前接	ベスト10
357	1 ベリー-	前接	ベリーロール
358	1 ベンチャー-	前接	ベンチャービジネス
359	1 ホーム-	前接	ホームパーティー
360	1 ホモ	前接	ホモセクシュアル
361	1 ボイルド-	前接	ボイルドエッグ
362	1 ボータブル-	前接	ボータブルラジオ
363	1 ボップ-	前接	ボップアイ
364	1 ボリテイカルー	前接	ボリテイカルアバシー
365	1 マインド-	前接	マインドコントロール
366	1 マグネチックー	前接	マグネチックスピーカー
367	1 マザー-	前接	マザーコンプレックス
368	1 マタニティー-	前接	マタニティスイミング
369	1 -マネー	前後接	マネーゲーム、ポケットマネー
370	1 ミクロ-	前接	マイクロコスモス
371	1 ミス-	前接	ミス日本
372	1 ミックス-	前接	ミックスジュース
373	1 ミッドナイト-	前接	ミッドナイトショー
374	1 ミドル-	前接	ミドルシュート
375	1 ミュージアム-	前接	ミュージアムショップ
376	1 メゾ-	前接	メゾピアノ
377	1 メタ-	前接	メタ言語
378	1 メンズ-	前接	メンズショップ
379	1 モーター-	前接	モーターショー
380	1 ヤング-	前接	ヤングレディー
381	1 ユース-	前接	ユースマーケット
382	1 ラテン-	前接	ラテン音楽
383	1 リア-・リヤ-	前接	リアウインドー
384	1 リップ-	前接	リップクリーム
385	1 リミテッド	前接	リミテッドモデル
386	1 リモート-	前接	リモートコントロール
387	1 レア-	前接	レアケース
388	1 レスト-	前接	レストハウス
389	1 レディー-	前接	レディーメード
390	1 レディース-	前接	レディーストータルサメント
391	1 ワイド-	前接	ワイド番組

頻度	見出し	接続	語例
392	1 ワイルド-	前接	ワイルドベリー
393	1 ワンポイント-	前接	ワンポイントアドバイス